

## 「トヨタ助学金プログラム」 優秀な学生を多面的に支援

中国 | 主体：トヨタ自動車中国 (TMCI)、トヨタ自動車 (TMC)

### 【概要】

中国の優秀な学生が、経済的な理由で大学進学・進級を諦めることのないように、TMCはTMCI・中国宋慶齡基金会と共同で「中国宋慶齡基金会トヨタ助学金プログラム」を2006年に立ち上げ、学生を支援しています。金銭的な支援に加えて、学生の自立・能力向上を促すサマーキャンプや就職指導活動などの啓発活動、学生の視野を広げる日本への招聘などを実施しています。20校(各校10人)を対象に始めたプログラムは、2014年に対象を26校へと拡大。さらに人脈づくりの機会を提供するため、学生・卒業生・基金会・トヨタを含めたオンラインコミュニティを開設しました。

### 【これまでの実績】

累計支援者数：約2,600人予定(2006～2017年)



2015年のサマーキャンプ



日本トリップにおける日中学生交流(2015年)

## 「トヨタ 親子学習プログラム」 米国社会の発展に貢献

アメリカ | 主体：トヨタモーターノースアメリカ (TMNA)

### 【概要】

1991年以来、「全米家庭教育センター (NCFL)」による「親子学習プログラム」の全米展開を支援しており、各拠点それぞれのプログラム立ち上がり3年間、資金を提供しています。それをもとに、市やコミュニティは自分たちの共同基金を築き、長期的にプログラムの運営を継続していきます。英語習得に加え、安全、環境保護、お金に関する知識、現行の教育システム、交通や健康などの社会における重要課題に対して、親子が一緒に学び、取り組みながら地域社会の活動に参加しています。

### 【これまでの実績】

プログラム展開範囲：31州  
56都市、280超の拠点  
援助総額：4,600万ドル以上  
(2016年3月時点)



親子で学習、ともに成長

## 「トヨタ・ティーチ」 より充実した初等教育の実現をめざし支援

南アフリカ | 主体：南アフリカトヨタ (TSAM)、南アフリカトヨタ財団

### 【概要】

恵まれない学習環境に置かれている小学校を対象に、教師のカリキュラム政策に対する理解向上と、これによる児童の学力向上を支援しています。教育分野の最新動向や進歩の共有も目的の一つです。2005年以降は、学校運営全般についての研修を強化し、「ガバナンスと人間関係」など10分野に力を入れています。2009年からは学校全体への支援アプローチが取り入れられ、4年周期で10校ずつ続けています。

### 【これまでの実績】

支援実績数：418校、1,818人の教師、22万317人の児童  
(2016年3月時点)



担当指導員が学校を訪問して課題に対する対策の指導と進捗状況を確認



カリキュラムに関するワークショップに参加する教師